



# 施政方針

令和2年第1回市議会定例会で  
児玉市長が発表した「施政方針」から、  
本市が目指す方向性と今年度の  
取り組みをお伝えします。

令和2年度は第6次総合計画後期基本計画の最終年であり、予測困難といわれる時代にあっても、理想とする将来に向かって真つすぐと帆を張り、自立した持続性のある、笑顔あふれるまちづくりへの、集大成の一年にします。

## 施政方針

### 活力や賑わいを生むまちづくり

#### ■ 農林業の振興

新規就農希望者へのきめ細やかな

角産品の認知度向上と販路拡大を図ります。

#### ■ 雇用の安定

新たにSNSを活用し、市内企業の魅力や就職関連情報を発信する取り組みを実施するほか、企業見学会の開催や就職情報誌の発行などを継続しながら、地元高校生や市外在住者の地元就職につなげます。

#### ■ 観光の振興

地域DMOを担う株式会社かづの観光物産公社の体制強化や、観光産業推進ミーティングの開催を継続するほか、拠点となる鹿角観光ふるさと館「あんたらあ」の改修工事を計画的に進め、ソフト、ハード両面から「稼げる観光」の実現に向けた取り組みを展開します。

ユネスコ無形文化遺産の「大日堂舞楽」や「花輪ばやし」と、世界遺産登録候補である「大湯環状列石」、このたびユネスコ無形文化遺産の提案候補となった「毛馬内の盆踊」を一体的な観光資源としてPRします。

支援と、農業農村支援機構を核とした経営サポート体制を強化させ、競争力の高い農業経営体の確保・育成を進めます。

「淡雪こまち」は、特別栽培米としてのブランド価値をさらに高められるよう支援を継続します。

「かづの北限の桃」は、引き続き作付面積の拡大に努め、果樹農家をサポートする人材の育成とマッチングにより、農家の負担軽減や就農につながる仕組みを構築します。

「かづの牛」は、飼養頭数が順調に増加しており、さらなる需要の掘り起こしと販売強化に向けた支援を行うほか、川島牧野の草地更新を着実に進め、肉用牛の生産基盤をさらに強化します。

#### ■ 地域間交流の推進

十和田八幡平の誘客を促進するため、新たな観光コンテンツとなったドラゴンアイが見られる時期に八郎太郎号を増便し、国立公園満喫プロジェクトと連動した取り組みを展開します。

関係人口の「鹿角家」では、地域のお手伝いなどを通じた交流も生まれており、首都圏での「家族会議」や、鹿角を訪れてもらう体験ツアーを実施しながら、地域コミュニティを支える担い手としてのマンパワーを掘ります。



有害鳥獣駆除は、餌不足や暖冬の影響などによりクマの活動時期が早まる懸念があります。引き続き、迅速な情報提供や注意喚起に努め、鳥獣被害対策実施隊を中心に、機動的な駆除態勢を確保しながら、被害の拡大防止に努めます。

林業振興は令和元年度から「森林経営管理制度」がスタートしており、森林所有者と意欲や能力のある林業経営者とのマッチングにより、計画的に林業経営の集積・集約化を進め、林業の成長産業化と森林資源の適切な管理を図ります。

#### ■ 商工業の振興

商店街の個々の店舗の魅力向上に

## 施政方針

### 誰もが生き生きと暮らせるまちづくり

#### ■ 福祉の充実

障がい者計画や障がい福祉計画、障がい児福祉計画の3つの計画が最終年度を迎えることから、生きがいを持つて生活できる地域社会の実現のため、これまでの達成状況を検証しながら次期計画を策定するほか、成年後見制度の利用を促進するため、新たに「成年後見制度利用促進基本計画」を策定します。

子育て支援は、市内全地区の放課後児童クラブにおいて、高学年までの受け入れができるよう、新たに十和田小学校区に「十和田わくわく児童クラブ」を設置するほか、花輪小学校区のみちなか児童クラブを移転します。尾去沢保育園は、令和3年度からの花輪さくら保育園との統合に向け体制を整えます。

高齢者福祉は、「第7期介護保険事業計画」に基づき、支援が必要な高齢者が住み慣れた地域で支えあい、安心して暮らすことができる地域包括ケアシステムの構築を進めます。また、同計画が最終年度を迎えることから、これまでの運営状況を検証しながら、次期計画を策定します。

#### ■ 保健・医療の充実

健康づくりの推進は、がん発症率の高い51歳から60歳までの検診受診率向上のため、現在無料の胃がん・大腸がんに、新たに肺がんを追加し、病気の早期発見、早期治療につながるよう、主要ながん検診を総合的に受診できる環境を整えます。

医師修学資金貸与制度を継続し、将来、本市で医師として活躍する人材の育成・確保に努めるほか、今年度開業予定の皮膚科診療所に対し、医療機関開設支援を行い、引き続き、医師確保対策を進めます。

# 笑顔あふれるまちづくりの集大成